

まぼろしのえび祭り

小四 杉山 茉瑠美

ある年の三月終りのこと、わたしは、母と
いっしょにげんべえ川に来ていました。二人
で歩きながらふと、川を見てみると、なぞの
物体がゆらゆら流れてきました。

「ん？なにあれ？」
近くでみるとえびでした。でも、ぜんぜん動
きません。おそろおそろさわわてみると、

「ピクッ
ッ」

元気になるとはねて泳いでいきました。

「なんで動かないで流れてくるのかな。まだ
生きているのにな。」

そして、さらなるおどろきがありました。な
んと次々、とえびが流れてくるのです。わたし
は、えび祭りみたいだなと思いました。しか
も、同じように動かなくて、さわると元気に
なっ、て泳いでいきました。

「なんでこんなにたくさんのおえびがいるん
だろっ？」

